

議事録

| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆるり園 第1回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|------|------|------|-----|--------|------|------|-----|---|------|------|------|------|------|------|---|--------|----|----|----|---|---|----|-----|
| 開催日時 | 令和7年4月18日(金) 13:55～14:35 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 4階大会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | 利用者 1名 利用者の家族 1名 地域住民の代表者 1名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 ー 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 1名 法人職員 1名 出席6名 欠席1名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | <p>①活動状況報告 ※資料①「事業所自己評価」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス別平均利用者数 <table border="1" data-bbox="470 676 1066 763"> <tr> <th>通い</th> <th>訪問介護</th> <th>訪問看護</th> <th>泊まり</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>週18回</td> <td>週30回</td> <td>週4回</td> <td>ー</td> <td>週52回</td> </tr> </table> 平均要介護度はどのくらいか(地域住民の代表者より質問) <table border="1" data-bbox="470 851 1372 938"> <tr> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>平均要介護度</th> </tr> <tr> <td>5名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>7名</td> <td>1.4</td> </tr> </table> おおよその1人あたりの利用料金について(地域住民の代表者より質問) <p>パンフレットへ記載の金額のとおり、通い、宿泊、訪問を包括支払いとなる。 加算算定分と食事分、また宿泊の方は光熱水費を含めたお部屋代がプラスされ 少し高額になる場合があるが法定価格である為ご了承いただきたい。(事務局より)</p> <p>②ヒヤリハット、事故等の報告及び今後の予防策</p> <ul style="list-style-type: none"> なし <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の家族より <p>定額料金の為フルに利用させてもらえる者からすればリーズナブルと思う。 今まで自分の健康まで考えてなければいけなかったが、24時間体制のため”心の 安心感”がすごく有る。奈良県内に少ないと思うが増えていけば良いと思う。 自宅でもヒヤリハットが多く、今は要介護1でサービスは少ないが家族の時間とし てはいつまでも家族で使えるレスパイト目的で利用できる雰囲気が出来れば良い と思う。</p> 大淀町地域包括支援センターの職員より <p>利用者ありきの為、利用者を思いながら運営してください。 職員も大変だと思いますが気をつけて頑張ってください。</p> | 通い | 訪問介護 | 訪問看護 | 泊まり | 計 | 週18回 | 週30回 | 週4回 | ー | 週52回 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | 5名 | 1名 | 1名 | ー | ー | 7名 | 1.4 |
| 通い | 訪問介護 | 訪問看護 | 泊まり | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 週18回 | 週30回 | 週4回 | ー | 週52回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5名 | 1名 | 1名 | ー | ー | 7名 | 1.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価、要望、助言、意見交換 | <ul style="list-style-type: none"> 会議終了後、出席者(地域住民代表)より美吉野ごゆるり園内の見学希望あり、施設内を案内する。設備等、実際の環境を見ていただくことで、地域で対象となる方々へのより詳細な説明につながるものと期待される。また、地域の方どなたでも随時見学が可能であることの発信を継続し、今後のご利用者確保につなげていく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次回日時 | 令和7年6月20日 14:00～ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

議事録

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|-----|----|--------|----|----------|----|------------------|----|--------|---|--------------------------|----|------|----|------------------|--|
| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆるり園 第2回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催日時 | 令和7年6月20日(金) 13:57～14:40 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 4階大会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">利用者</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>利用者の家族</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>地域住民の代表者</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>大淀町地域包括支援センターの職員</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>大淀町の職員</td> <td style="text-align: right;">—</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>法人職員</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;"><u>出席6名 欠席1名</u></td> </tr> </table> | 利用者 | 1名 | 利用者の家族 | 1名 | 地域住民の代表者 | 1名 | 大淀町地域包括支援センターの職員 | 1名 | 大淀町の職員 | — | 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 | 1名 | 法人職員 | 1名 | <u>出席6名 欠席1名</u> | |
| 利用者 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者の家族 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域住民の代表者 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大淀町地域包括支援センターの職員 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大淀町の職員 | — | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法人職員 | 1名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>出席6名 欠席1名</u> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | <p>①活動状況報告 ※資料①「事業所自己評価」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業運営 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念である”その人らしさをいつまでも大切に”を常に心に留め、介護・看護を実施。日々のミーティングや会議等でそれぞれの担当が気付き、伝える場を持つようにした。 ・ISO審査を受け、新規事業における注意点やアドバイスを受けることができ、業務手順書の見直しをおこなった。 ・法人内外の研修 <ul style="list-style-type: none"> ・4月 認知症(ユマニチュードの技法) ・4月 感染症シミュレーション ・5月 糖尿病(病態の管理と進行) ・5月 歯科研修(OHAT) ・5月 鼠径ヘルニア(病態・観察事項) ②ヒヤリハット、事故等の報告及び今後の予防策 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット1件、事故0件 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント中の転倒 ・利用者の家族より <ul style="list-style-type: none"> ・自宅であれば手探りで歩けるが、場所が違うと、家族はまさにヒヤリとすることが多い。家族としてお世話をおかけします。 ③その他 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族より <ul style="list-style-type: none"> ・町による認知症ガイドブックが更新されたが、看多機の掲載はなく、また認知症関連のテレビでも、看多機以外のサービスが謳われている。理想に向けて飛ばすのは難しいが、一般の方に看多機が周知されていないので、町でも発信していただきたい。私が初めてケアマネージャーとお会いしたのは病院であったし、そこから美吉野園のケアマネを紹介していただき今に至るが、多くの方が病院でケアマネと会う事になる為、前もって看多機を知ってもらえるよう、町でも発信していただければと思う。事業開始から3か月、一番職員さんもしんどい時期で皆様大変な中だが、着実に一步一步進む段階と思われるので、お願いします。 ・地域住民の代表者より <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員は現在、成り手不足の問題を抱えているが、看多機等、最低限知っておくべきことがある。8月に民生委員研修として美吉野ごゆるり園の見学を予定しておりこういった研修で少しでも看多機を知っていただくことが大切と思われる。 ・おおよその1人あたりの利用料金について、ホームページやパンフレットで公表可能か(大淀町地域包括支援センターの職員より質問) <ul style="list-style-type: none"> ・個人個人によって異なり、公表することで情報がひとり歩きする恐れがある為事前説明した上で資料をお渡しする方向でお願いしたい。(議長より) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価、要望、助言、意見交換 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次回日時 | 令和7年8月22日(金) 14:00～ | | | | | | | | | | | | | | | | |

議事録

| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆるり園 第3回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--|------|------|------|----|--------|--|------|------|------|------|------|---|--------|----|----|----|---|---|----|-----|
| 開催日時 | 令和7年8月22日(金) 13:54~14:40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 2階特養寮相談室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | 利用者 — 利用者の家族 1名 地域住民の代表者 1名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 1名 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 2名 法人職員 1名 出席7名 欠席1名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | ①活動状況報告 ※資料①「運営推進会議7月8月の活動報告」参照 ・利用状況 ・登録者7名 稼働率24% ・ご利用状況 <table border="1" data-bbox="470 712 1369 779"> <thead> <tr> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>平均要介護度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7名</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> ・相談件数4件 ・事故・苦情対応状況 ・ヒヤリハット1件、事故0件 ・利用者の状況・サービス内容の報告 ・夫婦2人暮らしのご利用者事例 他3件 ・7月の行事 2件 ・8月の行事 2件実施済み ・地域との連携状況の報告 ・9/1 BCP訓練実施予定 ・8/27 美吉野縁日での地域住民の方々との交流 ・職員研修 ・7月 肥大性心筋症について ・8月 尿路感染症について ・前回の運営会議からの進捗(広報活動について) ・近隣病院へのご挨拶、説明 ・利用料金を分かりやすく掲示、料金シミュレーションの活用 ・大淀町民生児童委員研修会で看多機について説明 ・利用者の家族より ・広報活動が最も難しいと思われる。看多機は奈良県中南部では先駆けとなるが、いま肩車型介護に近い家庭が多く、その点看多機は家庭ベースで利用できる為、お勧めしたい。Instagramはどこの家族もよく利用すると思うので、積極的に発信をしていただき、地道に広報活動をお願いしたい。 ・大淀町地域包括支援センターの職員より ・料金シミュレーションはどのような形式ですか。行政に来られた方へ看多機を勧める際、その資料があれば深く説明ができ、話の食い違いを防ぐことができる為、ぜひ資料をいただきたい。 ⇒ 今は来園時にパソコンでシミュレーションしている為、共有化できるよう進めていきたい。その時まで、行政にてよく上がる質問をとりまとめておいていただきたい。(議長および知見を有する者より) ・地域住民の代表者より ・先日、大淀町民生児童委員研修会として事業内容の説明を受け、美吉野ごゆるり園・老人寮・特養寮を見学させていただいた。民生児童委員の中でもまだ素人が多い為、行政と繋ぎの役割として”大変ためになった”との感想があった。福祉について具体的な内容の相談が来ても、行政に伝える事ができるよう努めたい。 | | | | | | | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | 4名 | 2名 | 1名 | — | — | 7名 | 1.6 |
| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4名 | 2名 | 1名 | — | — | 7名 | 1.6 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|----------------------|---|
| | <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族より <ul style="list-style-type: none"> ・大淀町住民の意識は千差万別と思うが、いざ困った時には看多機があることを知ってもらえるようにし、安心できる町になるよう一歩ずつ成長していただきたい。また先日深夜に停電があったが、いつ災害が来るか分からない為、災害時には行政に導いていただきたい。 美吉野園は初代理事長がトップランナーとして、どこにも施設が無い時代から始められ、町の方々も頼りにしている。先駆者は大変だと思うが、法人の発展を望む。 |
| <p>評価、要望、助言、意見交換</p> | |
| <p>次回日時</p> | <p>令和7年10月17日(金) 14:00～</p> |

議事録

| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆるり園 第4回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--|------|------|------|----|--------|------|------|------|------|------|---|--------|----|----|----|---|----|----|-----|
| 開催日時 | 令和7年10月17日(金)14:00～14:45 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 4階小会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | 利用者 — 利用者の家族 1名 地域住民の代表者 1名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 1名 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 1名 法人職員 1名 出席7名 欠席1名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | ①活動状況報告 ※資料①「運営推進会議9月10月の活動報告」参照 ・利用状況 ・登録者8名 稼働率27.6% ・ご利用状況 <table border="1" data-bbox="470 745 1370 808"> <thead> <tr> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>平均要介護度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>—</td> <td>1名</td> <td>8名</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> ・相談件数3件(9月2件、10月1件) ・事故・苦情対応状況 ・ヒヤリハット1件、事故0件 ・利用者の状況・サービス内容の報告 ・9月の行事 敬老の日イベント ・10月のイベント たこ焼き実演 ・地域との連携状況の報告 ・8/27 美吉野縁日での地域住民の方々との交流 ・10/6 BCP訓練実施 ・職員研修 ・9月 蜂窩織炎について ・10月 認知症ケア(地域で見守り支え合うコツ)について 講師:南奈良総合医療センター 総合診療科 医師 ・10月 令和7年度感染症予防対策研修 結核について 講師:吉野保健所 健康増進課 地域保健第一係 ・前回の運営会議からの進捗(広報活動について) ・近隣病院の地域連携室や介護事業所へ挨拶回り ・利用者の家族より ・家庭の実例であるが、家族でコロナ感染となった際に、ごゆるり園の皆さんが看護師、介護員のフルスペックで対応いただき本当にありがたかった。困っている時にオンコールの延長線上で毎日電話を下さり大変心強かった。コロナ等にかかると全くと全くと親戚等の力が借りれなく、その中で助けられた。 ・地域住民の代表者より ・地域の方には、なかなかサービスを理解してもらえないのが現状であるが、こういう困ったときにサポートしていただけるということが、地域の方々へ周知されれば稼働率も見込まれると思う。 ・大淀町の職員より ・運営推進会議活動報告内容の確認 ・大淀町地域包括支援センターの職員より ・運営推進会議活動報告内容の確認 ・料金のシミュレーションの件で近いうちに研修等を開催していただければありがたい。 | | | | | | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | 4名 | 2名 | 1名 | — | 1名 | 8名 | 2.0 |
| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4名 | 2名 | 1名 | — | 1名 | 8名 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|----------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族より <ul style="list-style-type: none"> ・介護にあたっている職員さんがこの定数でよくやっておられるなあと思う。 少ない職員さんの中で、ヒヤリハットの件数が少ないと思う。 ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より <ul style="list-style-type: none"> ・3月に開設以来、稼働率が低迷している。看多機は、大淀町第9期には明記されているが、なかなか住民の方々が目を通すことはなく、地域包括ケアの推進や在宅生活を支援して充実した生活を送って頂くために、私たちが担う役割はすごく大きいと感じている。 8月に大淀町民生委員の方々をお招きし、看多機という制度を知って頂こうということで意見交換をさせて頂いた。 なかなか広がりには難しいと思われるが、徐々に広がっていくと思う。看多機としては、これから入院されている方々が在宅へ帰った時の不安を取り除くような形での支援を今後していかなければならない。 保険を活用し、終身ではなく、大変な時期だけを取り除くような単発的な使い方などいろいろな柔軟な使い方をもっと広く周知していきたい。 看多機が必要であるという方に結びつけれる機会を作りたい。 また、奈良県では結核患者が多く(ワースト4)、吉野管轄も非常に多い。地域の中で支え、ニーズや実情に合わせてサービス展開していきたい。 今後ともご支援をお願いする。 |
| <p>評価、要望、助言、意見交換</p> | |
| <p>次回日時</p> | <p>令和7年12月19日(金) 14:00～</p> |

議事録

| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆり園 第5回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--|------|------|------|------|--------|---|--------|----|----|----|---|----|----|-----|
| 開催日時 | 令和7年12月19日(金)14:00～14:45 | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 4階小会議室 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | 利用者 — 利用者の家族 1名 地域住民の代表者 1名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 1名 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 2名 法人職員 1名 出席7名 欠席1名 | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | <p>1. 開会および成立報告</p> <p>*出席状況: 委員6名が出席し、設置運営規定第6条第1項に基づき、委員の過半数以上の出席により会議の成立が報告された。</p> <p>*配布資料の確認: 会議資料、11月・12月の活動報告、広報用チラシが配布された。</p> <p>*進行: 規定に基づき、長岡議長が議事進行を務めた。</p> <p>2. 11月・12月活動報告</p> <p style="text-align: right;">※資料①「運営推進会議11月・12月の活動報告」参照</p> <p>*利用状況: 登録者は8名で変動なし。 **稼働率は27.6%**</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>平均要介護度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>-</td> <td>1名</td> <td>8名</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>*入退院状況: 11月は、入院1名・退院2名、12月は、入院0名・退院1名。全員が退院後も引き続きサービスを利用している。</p> <p>*個別支援: 退院後の状態に合わせ、家族への介護技術の習得支援(オムツ交換や調理方法のアドバイス)や、理学療法士による自宅訪問と生活環境調整を柔軟に実施した。</p> <p>*事故報告: 施設内での事故は0件であったが、在宅での就寝中に転倒し頭部を打撲した事例が1件発生し、訪問や電話連絡を行いながら経過観察した。</p> <p>3. 行事・地域連携・研修状況</p> <p>*行事: 11月に文化祭(演目鑑賞、ぜんざいや抹茶の提供)に参加し、12月にはクリスマス会を予定している。利用者からは「職員と一緒に調理して食べることが嬉しい」との声があった。</p> <p>*地域交流: 「文化祭」に参加し他部署の利用者やボランティアの方々と交流した。次年度からは「やすらぎカフェ」を2ヶ月に1回開催し、地域交流を深める計画である。</p> <p>*職員研修: 朝の5分間ミーティングを活用し、制度の再認識や事例共有を行っている。特に、セラピストによる在宅生活の動作評価ができる点を施設の強みとして再確認した。</p> <p>*課題: オンコール時の状況判断の難しさが課題として挙がっており、フィジカルアセスメントの強化による異常の早期発見に努めている。</p> <p>4. 運営および広報活動に関する協議</p> <p>*利用者アンケート: 3月の開設から短期間ながら「満足・非常に満足」との回答を得ており、これを励みにケアの質を向上させる。</p> <p>*認知度向上: 地域への周知がまだ不十分であるため、チラシの配布を検討している。また、民生委員への配布協力依頼や、老人会での説明の機会の確保を目指す。</p> <p>*SNSの活用: 職員のモチベーション向上や施設の雰囲気(VR活用やインタビュー形式など)を伝えるため、Instagramの更新を継続し、広報に繋げる。</p> | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | 3名 | 3名 | 1名 | - | 1名 | 8名 | 2.1 |
| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | | | | | | | | | |
| 3名 | 3名 | 1名 | - | 1名 | 8名 | 2.1 | | | | | | | | | |

| | |
|----------------------|--|
| | <p>* 病院連携: 病院側が「退院後は即施設」と判断する前に、在宅復帰の選択肢として当サービスを早期に提案してもらえるよう、働きかけを強化する。</p> <p>5.委員からの意見・その他</p> <p>* 在宅介護の現状: 委員より、在宅でのヒヤリハット対策の難しさが指摘され、施設と在宅での情報共有の重要性が語られた。</p> <p>* 地域課題: 地域包括支援センターより、高齢者虐待(言葉の暴力や経済的虐待など)の相談が増加傾向にあることが報告された。</p> <p>* 制度周知: 介護保険における医療費控除や障害者控除の適用について、利用者への周知が必要であるとの意見が出された。</p> <p>* 人材不足: 訪問介護の人材不足が深刻な中、当施設のような包括的な支援体制がその隙間を埋める役割を果たすことが期待されている。</p> <p>* 今後の見通し: 子どもたちが成長し独立した後に、高齢者のみの世帯が取り残される「老老介護」や、介護需要の増大が予測される。これに対し、専門家による先行きを見据えた分析の重要性が共有された。</p> <p>* ニーズの変遷: 支援が必要な層(要支援者など)のサービス利用が若干減少傾向にある。</p> <p>* 要因の推察: 町内での「交流の場」や「自主的な活動の場」が広がっており、申請を検討していた層がそれらの場に参加することで様子を見ている可能性がある。一方で、状態が重篤化し、より重い「介護」区分へ移行しているケースも想定される。</p> <p>* 待機状況: 保育現場での待機児童と同様に、高齢者福祉においても優先順位や待ち時間の問題(待機日数など)が厳格な状況にある。</p> <p>* 周知の難しさ: 事業内容を広く知らせること(周知)に大きな難しさを痛感している。</p> <p>* 体制の強化: 現場の職員は利用者支援に注力しているため、今後は特別養護老人ホーム(特養)の相談員が中心となり、積極的に広報・アピール活動を展開していく方針である。</p> <p>* 大淀町の期待に応えられるよう、職員一同取り組んでいく決意が示された。</p> <p>* 出席者に対し、今後も継続的な意見提供や支援、情報の共有が依頼された。</p> |
| <p>評価、要望、助言、意見交換</p> | |
| <p>次回日時</p> | <p>令和8年2月20日(金) 14:00～</p> |

議事録

| 会議名 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆるり園 第6回運営推進会議 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|------|------|------|------|--------|---|--------|----|----|----|---|----|----|-----|
| 開催日時 | 令和8年2月20日(金)13:55～14:40 | | | | | | | | | | | | | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人総合施設美吉野園 4階小会議室 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者 | 利用者 — 利用者の家族 — 地域住民の代表者 2名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 1名 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 3名 法人職員(議長) 1名 出席8名 欠席なし | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告事項 | <p>1. 開会および成立報告</p> <p>*出席状況: 委員6名が出席し、設置運営規定第6条第1項に基づき、委員の過半数以上の出席により会議の成立が報告された。</p> <p>*配布資料の確認: 会議次第、1月・2月の活動報告、会議年間開催計画、設置運営規程新旧対比表、設置運営規程</p> <p>*委員の利用者は長期入院に伴い退任となる。</p> <p>*構成員の互選により委員の利用者の家族は近隣住民の代表者として委員をご継続いただく。</p> <p>*設置運営規程の一部修正について説明。</p> <p>2. ①1月・2月活動報告</p> <p>*利用状況: 登録者は6名(下記7名のうち1月末、1名契約解除) **稼働率は24%**</p> <table border="1" data-bbox="459 1160 1342 1227"> <thead> <tr> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>平均要介護度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>-</td> <td>1名</td> <td>7名</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>*入退院状況: 特養入所1名・入院1名(契約解除)</p> <p>*事故報告:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内1件 <ul style="list-style-type: none"> ➢ベッド横への転倒 ・在宅での事故2件 <ul style="list-style-type: none"> ➢A様:トイレへ向かう際の転倒 ➢B様:転倒 <p>*行事: 1月とんどに参加</p> <p>*地域交流:1月小学校との交流</p> <p>*職員研修:</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月 <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛予防研修 ・バルン留置の方のケアと留意点 ・認知症の周辺症状が悪化した際の対応 2月 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時の事業継続 ・南和地域在宅医療研修 <p>*広報活動: 新たに作成したチラシの活用。病院や居宅介護支援事業所への訪問。</p> <p>・地域住民の代表者Aより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深夜の介護で私自身も追い詰められ、冷静な判断ができない状況にあったが、オンコール体制を通じて管理者やケアマネジャー、介護職員の方々に助けていただいたおかげで、共倒れになる前に入院という適切な処置に至ることができた。 これから老老介護の家庭が増えていく中で、いざという時に電話一本で専門家と繋がれるこのサービスは、非常に心強くありがたいものだ実感している。 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | 2名 | 3名 | 1名 | - | 1名 | 7名 | 2.3 |
| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計 | 平均要介護度 | | | | | | | | | |
| 2名 | 3名 | 1名 | - | 1名 | 7名 | 2.3 | | | | | | | | | |

| | |
|---------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・議長および知見を有する者より <ul style="list-style-type: none"> ・不安を抱えながらも真摯に対応した職員にとって、ご家族からの「安心した」という言葉は自らの判断が正しかったと確信できる喜びとなり、そのやりがい在今后も活動を続けていく上での大きな励みとなっている。 ・大淀町地域包括支援センターの職員より <ul style="list-style-type: none"> ・ごゆり園の広報活動として病院や居宅介護支援事業所へ訪問されているとのことだが、病院側の反応はどのようなものだったか。 住民からの「ごゆり園」に関する問い合わせは現状乏しいものの、積極的な広報活動を通じて関心が高まることを期待しており、この優れたサービスを周知させるために互いの広報戦略を再考する必要性を感じている。 ⇒ 入院から在宅へと移行するケースが少ないことも影響してか、初めて知ったという反応だった。特養では退院時に看多機を勧める場合がある一方で、実際には施設入所を希望する声が強根強い。 住民向け広報の必要性を感じており、看多機が「通い・訪問・泊まり」のセットという認識に留まっている現状を打破すべく、フレキシブルに対応できる事を地域へ積極的に発信していきたい。 (知見を有する者より) ・地域住民の代表者Aより <ul style="list-style-type: none"> ・大淀町の人口が減少し、高齢化傾向にある。福祉の受け入れ先を探すにあたり、町内の待機者はどのような状況か。 ⇒ 在宅系の待機者はおられないと認識している。余裕があるわけではない。 (大淀町地域包括支援センターの職員より) ・地域住民の代表者Aより <ul style="list-style-type: none"> ・どの事業所もマンパワー不足があると思うが、中学生の職業体験を受け入れられて反応はどのようなものか。 ⇒ 昨年は中学校で車椅子やアイマスク、重りを用いた体験型研修を行った。報告会で生徒から純粋で前向きな感想を得られた手応えを「種まき」と捉え、今後もこうした啓発活動を継続していきたいと考えている。 (議長より) ・地域住民の代表者Bより <ul style="list-style-type: none"> ・ごゆり園の広報活動を強化しているとのこと、今回13名の新たな民生児童委員が加わったことを受け、民生児童委員の定例会議で看多機についての情報を共有したい。 <p>2.②その他:出席者からの活動状況の評価、要望、助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の代表者Bより <ul style="list-style-type: none"> ・オンコールの対応は大変だと察するが、こうした地道な積み重ねこそが事業所としての評価に繋がると思う。 ・地域住民の代表者Aより <ul style="list-style-type: none"> ・介護で気が張り詰めていた1月を振り返ると、オンコールでの職員の冷静かつ細やかな対応は、まるで目の前にいてくれるかのような心強さを老老介護の家族にもたらすものであった。 ・議長より <ul style="list-style-type: none"> 来月で事業開始から1年となるが、毎日が不安や様々な出来事ばかりであったという間だった。今は種まきの時で、法人内でも他セクションへ声掛けしている現状なので、その種が実るよう今後も継続していきたい。 |
| 評価、要望、助言、意見交換 | |
| 次回日時 | 令和8年4月17日(金) 14:00～ |